

【事業所名】Switch 宇土

【対象サービス】児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援

ガイドラインに基づく事業所評価の集計結果表

チェック項目	評価点数（高→低）					改善目標・工夫している点など
	5点	4点	3点	2点	1点	
1 療育内容の改善に職員全体が参画できているか	2	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・反省会で子どもの支援を詳しく話し合っている。 ・反省の時間を利用し、全員が利用児童の状況を把握出来るよう、共通認識が出来るように努めている。 ・改善点としては、状況等を数名しか知らないということがあるので、上記にあげたように全体で周知出来るように、これからもしていきたいと思っている。 ・反省の時間だけでなく、朝礼の時間に事前準備を意識して話し合いをしている。 ・何かあれば話し合いをしている。 ・日々の反省や個別支援会議などで、情報共有を行いながら支援にあたっている。
2 保護者様の意向等を把握し子どもの状況や課題について保護者様と共通理解を持ちながら、支援内容の改善に努めているか	2	5	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・親子療育や、送迎の際など保護者と様子や課題についてコミュニケーションをとるようにしている。 ・児発管からの共有が行えている。 ・担当の時だけでなく、必要時にお電話したりすることで状況の把握をしている。不安が強い保護者に対しては対応が難しいことがあり、相談員や家庭センターとも連携しながら支援している。 ・全員で共有をして会議を開いている。 ・ご家庭のニーズや悩みを全体に共有し、協議しながら対応をしている。
3 子ども及び保護者のニーズや課題をアセスメントシート等から分析したり、(保育所等訪問支援を利用している場合は訪問先のニーズや課題も)把握した上で個別支援計画を作成し、定期的にモニタリングをしながら計画見直しが行われているか	4	3	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・各職員の視点を傾聴するようにしている。 ・計画書作成にあたり、作成する時には、全員で意見を出すようにしている。 ・ポイントに付いていなくても、客観的に見れるよう広い視野で見えていく必要があると感じる。 ・反省会のときに出た課題に対して、全員で把握するために別の機会にケース会議をしたりしながら、今の状況に合う計画案を見直ししている。 ・児発管がニーズを個別支援会議のときに共有をしている。
4 支援提供の前後には職員間でミーティングをし、その日行われる支援内容・役割分担の確認や支援の振り返り等を行っているか	4	3	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・どういう状況でどう支援をしたか伝えるように意識している。 ・ミーティングの時間を確保できるように時間管理を行なっている。 ・朝礼時、その日の利用児のポイントの職員が支援方法を伝え、共通認識がもてるようにしている。 ・朝礼で前回の反省内容を振り返りながら、全員で役割分担を考えている。ポイントの児童だけでなく、他の児童に対しても責任持って行動できるようにしている。 ・朝礼の時にその日の注意事項などを共有している。 ・毎日の朝礼や昼礼に行っている。
5 日々の支援に関して正しく記録をとり、支援の検証・改善につなげているか	6	1	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・反省ノートに記録するようにしている。 ・子どもの様子や課題を記録し、次の利用時に再確認、再評価が出来るようにしている。 ・反省の時に課題や次へ引き継ぐ内容は色を変えたりして、切れ目のない支援を心がけている。 ・会議を開いている。
6 学校や園、その他関連機関との情報共有(就学支援等を含む)や連絡調整を適宜行っているか ※学校・園への送迎時や保育所等訪問支援での対応も含む	6	1	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎の際にその日どういう様子だったか、どう支援を行って結果どうだったか伝えるように心がけている。 ・支援事項を短期、中長期の課題に分けて情報共有している。 ・スタッフからあがってきた件については、改めて保育園や幼稚園へ連絡を入れたり、相談員へ報告している。また、担当時には担任の先生と打ち合わせする場合もある。 ・電話対応などを行っている。 ・送迎時や、相談員にはモニタリング時やお電話にて情報共有を行っている。
7 保護者様の対応力の向上を図る観点から、保護者様に対する助言等を行っているか	3	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の能力もあるので、それも加味しながら、家庭で無理させすぎないように気をつけている。早寝早起き、朝食を食べるなどの日常場面や、プライベートゾーンに関して、善悪の判断など専門用語を敢えて記録などにも記載している。 ・保護者の特徴を把握している。 ・困り感へのご相談や、必要に応じて親子療育を勧めるなど、保護者様への支援も行っている。
8 保護者様からの苦情について、対応の体制を整備すると共に保護者様に周知し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	4	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児発管への報告を怠らない。 ・すぐに会社に伝え、関係機関や相談員へも共有している。 ・すぐに対応している。
9 ヒヤリハットや事故報告書を作成・共有し、事業所内での再発予防に心がけているか	6	1	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・改善できており、同様の事故はほぼない状況。 ・すぐに改善点を話し合いしている。 ・怪我や熱発などが見られた際の、マニュアルを作成し共有している。
10 職員の資質向上のための法人内での研修会が定期的に行われているか	6	1	0	0	0	
11 災害発生時に備えた訓練や身体拘束・虐待防止の研修等を定期的に行っているか	6	1	0	0	0	